

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	入居者様の身体的、精神的に低下がありターミナルに近いところまで、希望される家族様の増加	住み慣れたところで、最後まで暮らせるように支援したい	事業所のターミナル指針、マニュアル作成に取り組む、職員の不安軽減、リスク管理等の共通認識、家族様との密度の高い信頼関係を築く	6ヶ月
2	6	身体的拘束をしないケア	骨折された入居様について、家族様と密に話し合う、再度事故のない様にする為	家族様との密なる話し合い、身体的拘束をしなくて介護できる方法、やむ得ないときの対処法を説明する。	3ヶ月
3	7	ゆっくり話を聞いて対応できる時間が減っている	入居者さんが身体的、精神的に低下をしているが、ゆっくり対応できる時間を持ちたい	週間計画を立てゆっくり対応できる時間を作る	6ヶ月
4	9	家族様にホームの1日の流れ、生活内容をもっと知ってもらおう<献立>	1日の流れ、生活内容を書いたものを作成、配布する	流れ、生活内容を書いたものを作成布施便りに載せる、食事内容も写真にして提示	6ヶ月
5	10	ホームに対する意見がないといわれる、進歩がないので違う方法で考えたい	良いこと、悪いこと、何か意見をいってほしい	面会時に状況報告をする、相談にももの	6ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。